

としょかんだより



たけのこくん

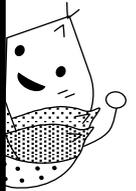


羽曳野市立図書館ウェブサイト
<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/habikino/>

2026年3月号
No. 508
発行・羽曳野市立図書館

3月のイベント・ 休館日カレンダー

～もくじ～	
今月の特集テーマ	2P
春休み！おはなし大会	2P
Doki☆土器 発掘調査	2P
推し本総選挙2026	3P
リユース本ゆずります！	
PASS THE BOOK FES2のお知らせ	3P
中央図書館改装工事のお知らせ	3P
リクエストの多い本	4P
よんでみませんか？	4P
あたらしくはいった本	5～8P



日	月	火	水	木	金	土
1 陵南おはなし会 11:00～ 陵南 PASS THE BOOK FES交換券配布開始 (3P) 陵南推し本総選挙 (3/22まで・3P)	2 中央古市	3 古市	4	5	6 陵南 丹比 羽丘 東部	7 中央おはなし会 11:00～
8 中央おはなし会 14:00～ 陵南おはなし会 11:00～	9 中央古市	10 古市	11 東部おはなし会 10:30～	12	13 陵南 丹比 羽丘 東部	14 羽丘おはなし会 11:00～
15 陵南おはなし会 11:00～(小さい子) 11:30～(少し長いおはなしを聞ける子)	16 中央古市	17 古市	18	19	20 陵南 丹比 羽丘 東部	21 中央おはなし会 11:00～ 15:00～ 陵南おはなし会 15:00～
22 中央おはなし会 14:00～ 陵南推し本総選挙 投票最終日	23 中央古市	24 古市	25 館内整理日 全館休館	26	27 陵南 丹比 羽丘 東部	28 丹比おはなし会 10:30～ 陵南おはなし会 11:00～ 羽丘おはなし会 11:00～ 春休み！おはなし大会 (中央)13:30～ 14:00～ 14:40～(2P)
29	30 中央古市	31 古市	↑休館			

🐼はブックステーションはびきのコロセアム(BSコロ)の開館日です。
開館時間 13:30～16:30 火・木・土開館(祝日休み)

定例のおはなし会以外のイベントの詳細は、それぞれのページをごらんください。



3月の特集テーマ

中央	【一般】書評に載った本 【児童】はるのあしおと 【特集1】あかちゃんと楽しむ絵本のリスト 【特集2】生誕百年・かこさとしの本
陵南	【一般】災害に備える 【児童】『たくさんのふしぎ』特集
東部	四季折々
古市	【一般】セカンドライフ 【児童】こどものとも・かがくのとも
羽丘	友だちの本
丹比	POPで紹介！司書のおすすめ本

図書館ウェブサイトから、各特集コーナーにどんな本を集めているか見ることができます。トップページの「特集・おすすめ」からごらんください。中央図書館「市民大学コーナー」などの常設特集や、追悼特集、突然作ったゲリラ特集など、ここに掲載していないものもありますよ。

学校司書と市立図書館司書がおすすめする本のPOPを巡回展示するイベントも、3月で最終回となりました。ラストは丹比図書館です！



第15回羽曳野市図書館を使った調べる学習コンクール入選作品(複製)を中央図書館でご覧いただけます

受賞作品は図書館カウンターに置いていますので、ご覧になりたい方は職員にお申し出ください。



グリムの昔話がいっぱい！ おはなしの森

春休み！おはなし大会

3月28日(土曜日)
いろいろなグリムのおはなしをたのしもう！
小さい子も大きい子も、大人の方も、ぜひ来てね♡

- ① 1時30分～：小さい子向け
「おおかみと七ひきの子やぎ」「おいしいおかゆ」
- ② 2時～：小学校低・中学年向け
「七わのからす」「こびととくつや」
- ③ 2時40分～：小学校高学年～大人向け
「がちょう番の娘」「星の金貨」

場所：中央としょかん多目的室
*無料です。*申し込みはいりません。
おはなし：羽曳野市子ども文庫連絡会・おはなしの森
主催：羽曳野市立図書館、羽曳野市子ども文庫連絡会



羽曳野市文化財世界遺産室・羽曳野市立中央図書館 共同企画講演会 第3弾 『Doki☆土器 発掘調査』

日時 5月10日(日)

- ①午前の部 10:30～(ワークショップ)
- ②午後の部 14:00～(講演会)

①1時間半程度 ②1時間程度
場所 LICはびきの 3階 視聴覚室
定員 ①36名 ②50名(予定)
対象 小学4年生以上
(小学1～3年生は保護者同伴)
申し込み 4月10日(金)から受付
(詳細はウェブサイトおよび広報・図書館だより4月号にてお知らせします)

大阪関西万博のエピソードもあるよ！



リユース本ゆずります

『PASS THE BOOK FES2』

日時 4月5日(日)

- ・子どもと保護者の部 10:30~12:00 未就学児と保護者のみ
11:00~12:00 小学生から高校生のみ
- ・みんなの部 13:00~14:30(入場は14:20まで)だれでも参加可
- ・残り福の部 14:30~15:00(入場は14:50まで)だれでも参加可

場所:陵南の森総合センター 2階研修室1・2・3

3月1日(日)~4月5日(日)の期間に、陵南の森図書館で資料を3点以上借りると交換券をお渡しします。

交換券1枚で本などの資料を2点お持ち帰りいただけます。

※11:00 からおはなし会を開催します。交換券がなくても、おはなし会のみでの参加もできます。どうぞお越しください。

11:00~小さい子向け 11:30~ 少し長いおはなしを聞ける子向け

※ご家庭にご不要の子どものお本がありましたら、お近くの図書館までお持ちください。イベントなどで活用させていただきます。



押し本総選挙 2026! 投票期間



3月1日(日)~22日(日)
陵南の森図書館スタッフの「押し本」の中から、あなたの読んでみたい一冊に投票をお願いします。
結果は4月にお知らせします!

羽曳野市立
陵南の森図書館 限定企画!
おぼんそうせんきよ
押し本総選挙

2026

期間:2026年3月1日(日)~22日(日)
図書館員が押し本を紹介し、みなさんにどの本を1ばん読んでみたいかを投票していただくイベントです!!
対象年齢はありませんので、ふるってご参加ください!
投票結果は、4月に発表します。どうぞ楽しみに。

中央図書館 1階改装工事のお知らせ

工事期間

2月23日(月)~3月31日(火)
(期間は変更されることがあります)

中央図書館では、キッズスペース設置にともなう改装工事のため、上記の期間は1階部分を閉鎖させていただきます。

これにともない、1階のAVコーナーは地下1階カウンター奥へ移転しました。
工事中はご不便をおかけしますが、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

リクエストの多い本 2026年2月18日現在

このリストは、羽曳野市の全ての図書館で現在お待ちいただいている人数の合計です。非常に人気のある本の場合、お申し込みされてから順番が回ってくるまでに数ヶ月以上かかることがあります。予約される時は、あらかじめご承知おきください。

順位	書名	著者	出版社	待ち人数
1	成瀬は都を駆け抜ける	宮島 未奈	新潮社	100
2	マスカレード・ライフ	東野 圭吾	集英社	93
3	暁星	湊 かなえ	双葉社	85
4	カフェの帰り道	嶋津 輝	東京創元社	66
5	国宝 上	吉田 修一	朝日新聞出版	63
6	さよならジャパウォック	伊坂 幸太郎	双葉社	60
7	イン・ザ・メガチャーチ	朝井 リョウ	日経BP日本経済新聞出版	58
8	失われた貌	櫻田 智也	新潮社	55
9	蛍たちの祈り	町田 そのこ	東京創元社	50
10	カフネ	阿部 暁子	講談社	48
	一次元の挿し木	松下 龍之介	宝島社	48
12	ありか	瀬尾 まいこ	水鈴社	47
13	国宝 下	吉田 修一	朝日新聞出版	46

シリーズ本を順番に読みたいたときは、「セット予約」を使うと便利ニャ！
順番なんかバラバラでもいいときは、使っちゃダメニャ。



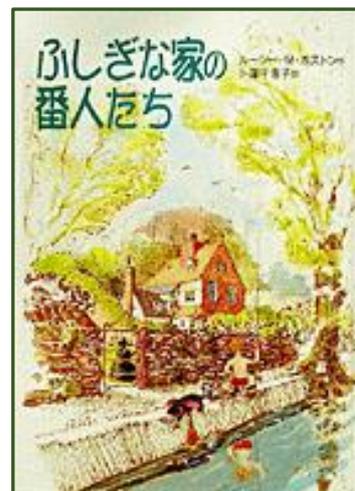
★リクエストカードを出される方へ★

電話連絡をご希望の方は、図書館の開館時間中に連絡のつく番号を書いてください。7日間に連絡が取れない場合、予約はキャンセルとさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

よんでみませんか？

『ふしぎな家の番人たち』

ルーシー・M・ボストン/作
ト部千恵子/訳 岩波書店



トム・モーガンは一家でウェールズのいなかから、新しい工場町に引っこしてきました。でもビルに囲まれ、自然がないこの町は、トムが自分らしくいられる所ではありませんでした。ただ一つだけトムが心をひかれる場所がありました。由緒ある古いお屋敷です。お化け屋敷とうわさされ、住んでいるのは風変わりな女主人で、何か秘密をかくしているようでした。

ある時、トムがお屋敷をながめていると、女主人が出かけていき、お屋敷にはだれもいなくなったのです。トムはどうしても中が見たくなり、庭にしのびこみました。玄関のドアはあけっぱなしで、トムが入ってみると、中はぞくっとするほど静かでした。トムは部屋中をみまわしているうちに、たいへんなことに気づきました。部屋の中のさまざまなものに顔があるのです。天井の梁には天使の顔、花瓶には少女の顔、木彫りのお面などあちこちに顔が。すると突然、頭の上でだれかの声がしました。

「おまえは、良き者か？悪き者か？」お屋敷にはトムしかいないはずなのに…
いったいこの声の正体は？ここは、本当にお化け屋敷？（10歳くらいから）

◆このコーナーでは、羽曳野市子ども文庫連絡会の皆さんによるおすすめの本を毎月掲載しています。子ども文庫とは、自宅や集会所などで開かれている、私設の小さな子ども図書館のことです。